

事業コード	H28-農-継-07			区 分	国庫補助	県単独
事業名	林道事業			部局課室名	農林水産部 森林整備課	
事業種別	フォレストコミュニティ総合整備事業			班 名	治山・林道班 (tel) 018-860-1943	
路線名等	峰浜線			担当課長名	高松武彦	
箇所名	八峰町			担当者名	三森道哉	
総合計画との関連	政策コード	02	政 策 名	国内外に打って出る攻めの農林水産戦略		
	施策コード	05	施 策 名	全国最大級の木材総合加工産地づくりの推進		
	指標コード	01	施策目標(指標)名	原木の低コスト生産・安定供給に向けた川上対策の充実・強化		

## 1. 事業の概要

事業期間	H12 ~ H36 ( 25年 )		総事業費	36.2億円	国庫補助率	50%	
事業規模	森林基幹道 延長19,690m 幅員:5.0m 利用区域面積2,610ha						
事業の立案に至る背景	八峰町峰浜石川地区から同水沢地区に至る利用区域には豊富なスギ人工林が存在し、約9割は水源かん養保安林の指定を受け、地域の生活用水等の重要な水源地域となっている。一方、利用区域内の森林の管理、林業経営の基盤となる林道は4路線存在するが、全て突っ込み型の路線で、いずれもその機能範囲は、極めて限定されている。こうしたことから、既存林道を有機的に連絡し森林の持つ公益的機能の確保や林業生産活動の促進を図るため、本路線の整備が強く要望されている。						
事業目的	公益的機能の確保をより重視した森林整備を推進するための基盤整備。 木材生産コストの低減のため、森林施業の集約化や機械化を促進するための基盤整備。 木材資源の循環利用や原木の安定供給のための基盤整備。						
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)		計 画 時	評 価 時	増 減	理 由 等		
	事業費	3,616,001	3,616,001	0			
	経費 内訳	工事費	3,400,347	3,400,347	0		
		用補費	0	0	0		
		その他	215,654	215,654	0		
	財源 内訳	国庫補助	1,808,000	1,808,000	0		
		県 債	1,301,000	1,301,000	0		
		その他	361,601	361,601	0		
	一般財源	145,400	145,400	0			
事業内容	幅員 5.0m 延長19,690m	幅員 5.0m 延長19,690m					
事業の進捗状況	平成27年度末事業進捗 施工済み延長8,275m 事業進捗率42%						
事業推進上の課題	特になし						
関連する計画等	「全国森林計画」による森林整備目標(林道等路網の開設・その他林産物の搬出に関する事項)に基づき「米代川地域森林計画」に林道整備路線として当該路線が計画されている。 米代川地域森林環境保全整備計画に間伐等森林整備が計画されている。						
情勢の変化及び長期継続の理由	本格的な利用期を迎えた森林資源の循環利用や原木の安定供給体制の構築による林業の成長産業化のため、路網整備を先行的に実施することが求められている。 京都議定書第2約束期間(2013~2020)の二酸化炭素森林吸収量確保のため、適切な間伐等の森林施業を着実に進めていく必要がある。						
事業効率把握の手法及び効果	指 標 名	県全体における林内路網密度					
	指 標 式	林内路網密度 = 林道延長 ÷ 民有林面積					
	指 標 の 種 類	成果指標	業績指標	低減指標の有無	有 無		
	目 標 値 a	7.2 m/ha		データ等の出典	林道事業実績報告 (H27末)		
	実 績 値 b	6.8 m/ha					
達成率 b / a	94.4 %		把握の時期	平成28年6月			

前回評価結果等	選定または継続 改善 見直し 保留または中止
	指摘事項
	特になし
	指摘事項への対応
	特になし

## 2. 所管課の自己評価

観 点	評 価 の 内 容 ( 特 記 事 項 )	評 価 点
必 要 性	本路線の利用区域の人工林率は74%となっており、森林の適正な維持管理による公益的機能の確保のため、基盤となる基幹的な路網の整備は必要不可欠である。 本格的な利用期を迎えつつある利用区域内の森林資源の循環利用、原木の安定供給の基盤となる基幹的な路網の整備は必要不可欠である。 八峰町峰浜石川地区と同水沢地区の緊急時の迂回路として、また、自然散策ルートとしての活用も期待されている。	8点
緊 急 性	利用区域内のうち、間伐が必要な4～12 齢級の林分の蓄積は91%を占めており、早急に適正な森林整備を行う必要がある。 米代川地域森林環境保全整備計画における間伐計画を達成に資するため、先行的に道路を整備する必要がある。	15点
有 効 性	残置型型枠、視線誘導標、柵工等木材を利用できる工種のほとんどに間伐材を活用している。 利用区域内における平成12年度～27年度までの間伐実績は678haに達しており、森林整備計画をクリアしている。 ふるさと秋田元気創造プランにおける平成27年の素材生産量は1,239千m <sup>3</sup> に達しており、目標値1,065千m <sup>3</sup> を上回ることに寄与している。	18点
効 率 性	事業の費用対便益比は1.89である。 総費用 3,776,671千円 総便益 7,155,177千円 今後においても、実施設計、施工段階においてさらにコスト縮減に努めていく。	28点
熟 度	用地関係者からの施工同意を得ており、地元からも早期完成を要望されている。 八峰町林道管理規程に基づき、適正に維持管理が行われている。 環境保全への配慮について、全体計画調査において環境調査を行ったほか、施工段階でも十分に配慮している。	21点
判 定	ランク ( ) 事業判定ランク となっており、早期の事業完了に向けて継続すべきと考える。	90点
総 合 評 価	継続 改善して継続 見直し 中止 各観点の評価結果から、事業実施箇所としての優先度が高く、完了に向けて継続することが妥当である。	

## 3. 評価結果の当該事業への反映状況等(対応方針)

既設林道周辺の森林整備を進めるとともに、工事の実施に当たっては一層のコスト縮減に努める。

## 4. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 継続箇所評価  
適用基準名 林道事業

事業コード (H28-農-継-07 )  
箇所名 (八峰町 )

## 1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要
必要性	資源の成熟度				
	人工林率	人工林率：流域平均値以上 人工林率：流域平均値以下	5 3	5	
	社会情勢における必要性				
	社会経済情勢変化による需要変化	需要は増大している 需要に特に変化はない 需要は低下している	5 3 1	3	
	計		10	8	
緊急性	森林整備状況				
	要整備森林の占有度	利用区域の4歳級以上の蓄積が70%以上 利用区域の4歳級以上の蓄積が70%未満	10 5	10	
	他事業との関連				
	他事業との連携	他事業と連携しており、緊急性が高い 他事業と連携が無く、緊急性も低い	5 3	5	
計		15	15		
有効性	開設による有効性				
	間伐材等の活用	活用可能な全てに活用 一部使用 使用なし、または、検討中	5 3 1	3	
	森林整備計画	森林整備計画に対する達成率100%以上 森林整備計画に対する達成率80%～100%未満 森林整備計画に対する達成率50%～80%未満 森林整備計画に対する達成率50%未満	10 7 5 1	10	
	上位計画への貢献度				
	ふるさと秋田元気創造プランでの位置付	事業の効果達成率が100%以上(事業評価) 事業の効果達成率が80%?100%未満(事業評価) 事業の効果達成率が80%未満(事業評価)	5 3 1	5	
	計		20	18	
効率性	事業の投資効果				
	費用対効果指数(B/C)	B/C=1.45以上 B/C=1.0以上1.45未満 B/C=1.0未満	10 5 0	10	
	コスト縮減の検討				
	コスト縮減計画	実施している 今後実施する予定で検討中 実施していない	10 5 0	10	
	計画の効率性				
	設定工期	設定工期内に余裕を持って完成が見込まれる(80%) 設定工期に完成が見込まれる 設定工期を更に延長する必要がある	5 3 1	3	
	事業費の増減	当初計画事業費以内 30%未満の増加 30%以上の増加	5 3 1	5	
計		30	28		
熟度	地元との合意形成の状況				
	事業関係者、関係機関との協議・調整	基本事項が確認済 協議中であるが、特段の問題はない 今後協議する予定	5 3 1	5	
	施設の管理体制	維持管理費を毎年予算化し、適切に管理している 維持管理費を必要な年のみ予算化し、適切に管理している 維持管理費を予算化していない	5 3 0	5	
	計画の進捗状況				
	事業の進捗状況	計画より進捗している：進捗率100%以上 おおむね計画どおり進捗している：80%～100%未満 計画より遅れている：80%未満	5 3 1	1	
	今後の進捗見込み	課題は解決済みで順調な進捗が見込まれる 課題はあるが、当面進捗に影響がない 課題解決が困難である	5 3 0	5	
	環境との調和への配慮状況				
環境保全への配慮	十分に配慮されている 配慮について検討している 特に配慮はない	5 3 0	5		
計		25	21		
合計			100	90	

## 2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上～80点未満		
	優先度が低い	60点未満		